

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政 策 目 標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
重 点 的 取 組 4 安全でおいしい食の里をつくる

担当課名		環境産業部 農林水産課	
予算科目	予 算	01	一般会計
	款	05	農林水産業費
	項	03	水産業費
	目	02	水産業振興費

事業名	漁港整備事業	事業開始年度	平成 24 年度
	第 1 種漁港整備の推進	根拠法令 条例 個別計画 等	漁港漁場整備法

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	漁港利用者 漁港地区居住者	市の管理する第 1 種漁港において、漁港施設の老朽化診断のもと、機能保全計画を策定して、施設の長寿命化を図りつつ、更新コストの平準化・縮減を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	漁業協同組合	業務委託の発注、補助金申請事務、漁港利用者との事業調整、機能保全計画の策定、実施設計及び保全工事の実施

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

・水産物供給基盤機能保全事業の実施

機能保全計画の作成

対象漁港上ノ浜・梅原漁港

調査設計業務の委託

対象漁港丸石漁港

・事業費関連

【歳入】

地域水産物供給基盤整備事業補助金5,000,000円

漁港整備事業債（合併特例事業債）9,700,000円

【歳出】

上ノ浜・梅原漁港機能保全計画作成業務委託料10,000,000円

丸石漁港機能保全調査設計業務委託料5,357,100円

コスト情報（円）

項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	9,999,150	15,357,100	10,000,000	
	国庫支出金				
	県支出金	4,999,000	5,000,000	5,000,000	
	借入金（市債）	4,700,000	9,700,000	4,700,000	
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	300,150	657,100	300,000	
人件費(按分) B		0.24 人 2,105,280	0.31 人 2,630,660		
総事業費(A+B)		12,104,430	17,987,760		
ト換算 単位コスト	①人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人		
	市民1人当たり	103	153		
	②漁港地区人口	2,140 人	2,122 人		
	人口1人当たり	5,656	8,477		

到達目標

活動及び成果指標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H25 実績値	H27 目標値	備考
活動 成果	機能保全計画の策定数	港	1	3	3	3	
	保全工事の実施数	港				3	